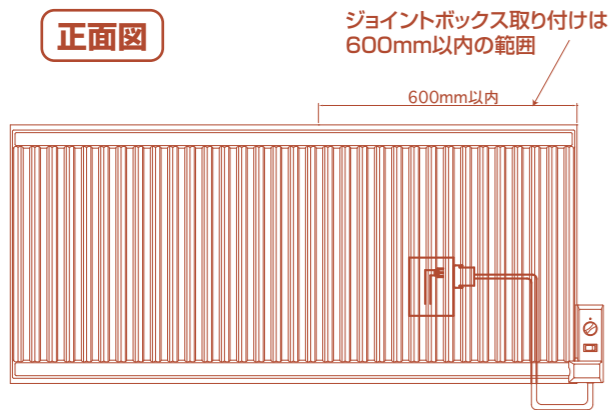
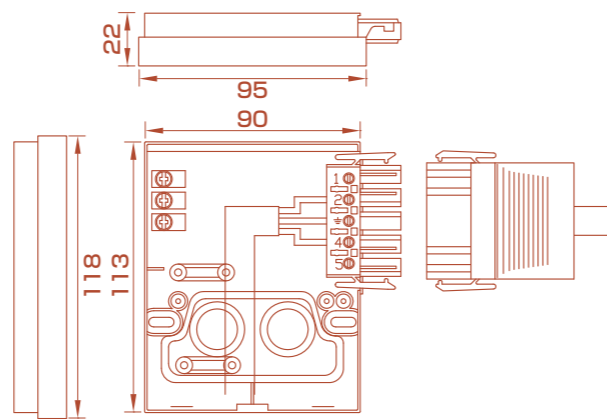


## 7 ジョイントボックス取付図(単位:mm)

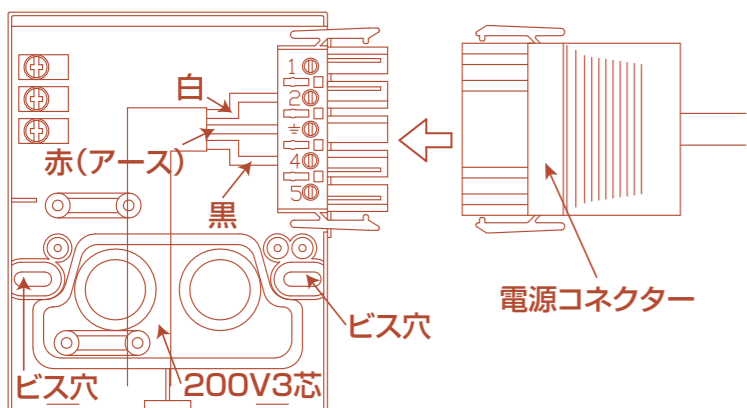


### ジョイントボックス寸法



## 8 ジョイントボックス結線図(単位:mm)

### ジョイントボックス結線図



### 警告

- 結線は必ず左記結線通りに施行してください。

### 注意

- 被覆銅線が出たら、先端部より4~5mm被覆を剥いてください。
- ジョイントボックス部配線はマイナスドライバー(4mm)を使用してください。
- ジョイントボックス固定ネジは確実に締めてください。

### ポイント

- ジョイントボックスの高さが113×90mmのため、取付位置は注意してください。

## 9 試運転

- 各工事が終了しましたら、操作部電源スイッチを入れ、パイロットランプが正常に点灯し、ヒーターが暖くなるか確認してください。
- パイロットランプが点灯しない場合、ブレーカー200V電源を確認してください。

### お願い

- 試運転を行い、異常がないことを確認後、取扱説明書に従って、お客様に使用方法・お手入れの仕方を説明してください。
- この施工説明書は取扱説明書と共に、お施主様で保管して頂くようにお渡しください。

### お客様ご相談窓口一覧

修理サービスや製品についてのご相談は、機種名をご確認の上、お買い上げの販売店または右記のご相談窓口にご依頼ください。

なお、名称、所在地、電話番号は、変更される場合がありますので、ご了承ください。

販売店	住所・社名	
	電話( )	-



穏やかな室温と100年の耐久性を求めて

本社/新潟営業所	〒950-0863 新潟市東区卸新町1丁目2059-5 TEL (025) 250-8900 FAX (025) 250-8877
札幌支店	〒007-0801 札幌市東区東苗穂1条2丁目3-9 TEL (011) 781-8201 FAX (011) 783-6166
秋田(東北)営業所	〒010-1423 秋田市仁井田字大野1 TEL (018) 892-6080 FAX (018) 892-6085
東京営業所	〒160-0022 東京都新宿区新宿1-6-8 鈴木ビル TEL (03) 3357-5755 FAX (03) 3357-5589
大阪営業所	〒564-0052 大阪府吹田市広芝町9-12第11マイダビル605 TEL (06) 6368-2040 FAX (06) 6368-2041
九州支店	〒813-0044 福岡市東区千早2丁目31-14 TEL (092) 674-3688 FAX (092) 674-3687
円山研究所[往雲館]	〒064-0944 札幌市中央区円山西町10丁目4-5 TEL・FAX (011) 612-6335

# 施工説明書

販売店・工事店さま用

電気オイルパネルヒーター

●エリカ

# Erica

200V Series

DEP/DELシリーズ

- 据付け工事を行う前に、必ずこの施工説明書をお読みのうえ正しく据え付けてください。
- 工事完了後、この施工説明書は取扱説明書と共にお客様に渡し、大切に保管して頂いてください。

## 1 安全上のご注意

◎安全のために必ずお守りください。

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



**警告** 作業を誤った場合に設置工事業者が、又は設置工事の不具合によって使用者が、死亡又は重傷を負う可能性が想定される場合



**注意** 作業を誤った場合に設置工事業者が、又は設置工事の不具合によって使用者が、傷害を負う危険が想定される場合及び物的損害のみの発生が想定される場合

### 表示の例



この記号は注意を促す内容があることを告げるものです。



この記号は禁止の行為であることを告げるものです。



この記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

### 警告

- お手入れ時** 必ず電源を切り、ヒーターが冷えてから行ってください。(感電ややけどをすることがあります。)
- 本体に水をかけない** 本体各部に直接水やお湯・カビ取り剤等をかけないでください。(ショートや感電の恐れがあります。)
- 電源プラグ/コードについて**
  - ◆ヒーターの運転中は、電源コードが本体に触れないようにしてください。(熱でコードが痛み、感電やショートの原因になります。)
  - ◆電源コードを無理に曲げたり、物を乗せたり、傷をつけないでください。(感電や、ショート、発火などの原因になります。)
  - ◆電源コネクタは、根元までしっかりと差し込んでください。(不完全な接続は、感電や発熱の恐れがあります。)
  - ◆濡れた手で、電源コネクタの抜き差しをしないでください。(感電する恐れがあります。)
  - ◆運転の際は、電源コードが余っても束ねないでください。(熱の逃げ場がなくなって高温になり、発火する恐れがあります。)

- 電源スイッチについて** 濡れた手で電源スイッチを切/入しないでください。(感電の恐れがあります。)

- アース線接続** アース線を付属のジョイントボックスに必ず接続してください。

- 分解修理の禁止** 修理技術者以外の方は、絶対に分解・改造は行わないでください。(火災・感電・けがの原因となります。)

- 異常時使用禁止** 異常時は、使用しないでください。異常を感じたり緊急の場合は、専用回路のブレーカー(住宅用分電盤)を切るか、電源コネクタをジョイントボックスから抜いてください。

- 使用する際の注意**
  - ◆屋外や水/湿気の多い場所でのご使用は、お止めください。(ショートや感電の恐れがあります。)
  - ◆逆さまや横倒し、立てかけてのご使用は、絶対にお止めください。(火災や故障などの恐れがあり、危険です。)
  - ◆本体を覆うように布団や毛布などをかけたり、濡れた洗濯物などの乾燥に利用しないでください。(過熱により、火災や故障などの恐れがあります。)
  - ◆長期間使用しない場合は、必ず電源コネクタを抜いてください。(誤って電源が入る恐れがあります。)
  - ◆犬や猫など、ペットの暖房に使用しないでください。(ペット電源コネクタやコードなどを噛み、発火や故障の原因になります。)
  - ◆スプレー缶等をヒーターの近くに置かないでください。

### 注意

- お手入れ時** 洗剤やクレンザー、シンナー、金たわしなどは、使用しないでください。
- 物をかけないで** 本体などにぶらさがったり重いものをかけないでください。(落下によりけがをすることがあります。)
- 電源の接続** ヒーター運転中にブレーカーが落ちる場合には、お近くの電力会社にご相談ください。(詳しくは取扱説明書[4]を参照)
- 取付け部** 長期間の使用で本体の取付け部などが傷んでないか、注意してください。(本体の落下により、けがの原因になることがあります。)
- 移動再設置** 本体を移動再設置する場合は、お買い上げの販売店または、相談窓口へご連絡ください。(取付けに不備があると落下・感電・火災などの原因になることがあります。)
- 使用する際の注意** 運転中および停止直後は、本体表面には触れないでください。表面温度は最高で80℃になりますので火傷をする恐れがあります。小さなお子様が近くにいるときは、必ず付き添ってください。

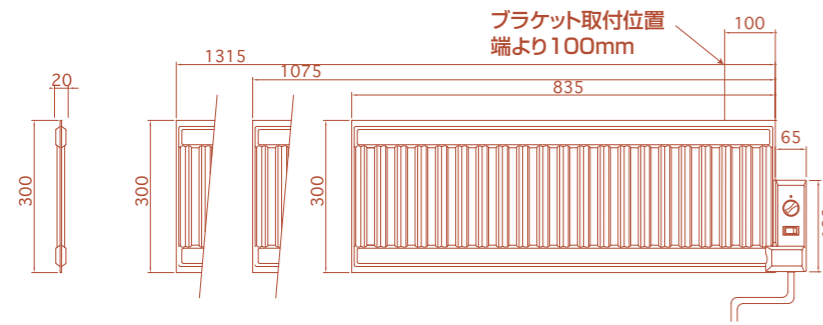


穏やかな室温と100年の耐久性を求めて

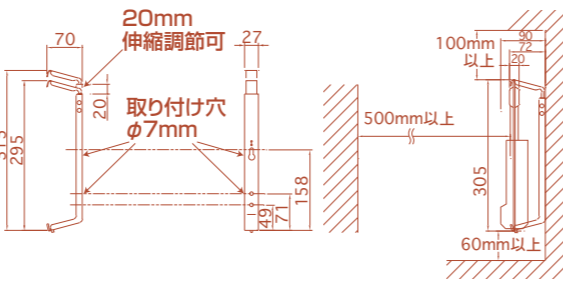
<http://www.jbeck.co.jp>

## 2 各部の名称と寸法

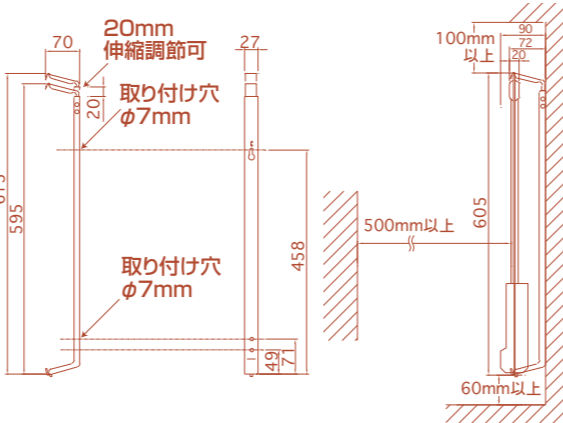
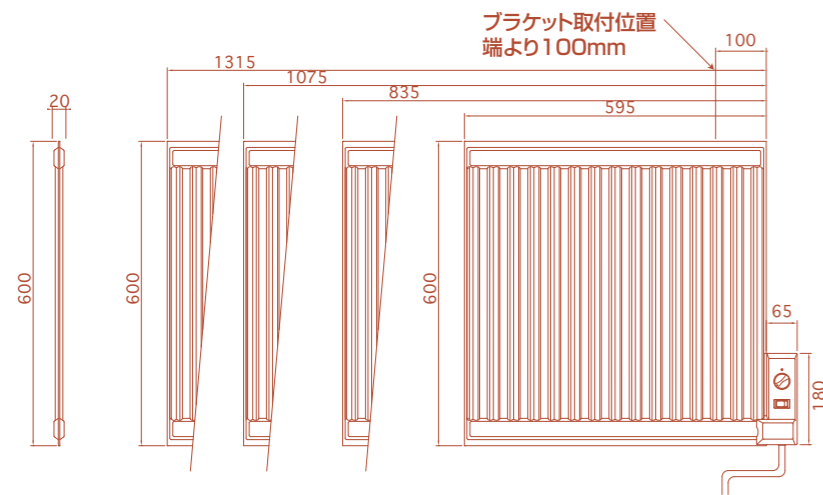
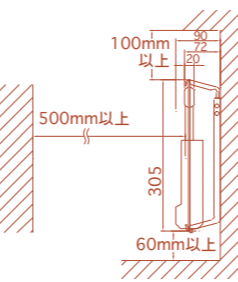
### 側面 エリカ本体



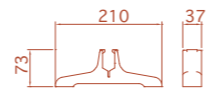
### ブラケット



### 納め



### スタンド



### 仕様

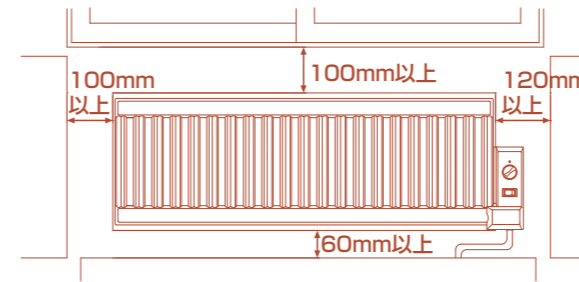
名称	電気オイルパネルヒーター エリカ		付属品	取扱説明書 施工説明書 保証書 スタンド×2 ブラケット×2 取付ビス×4 ワッシャー×4		
型式	電源	消費電力(W)	サイズ(mm)			重量(kg)
			幅(W)	高さ(H)	厚み	
DEP-1000	単相200V	1,000	1,380	600	20 (80) ブラケット 込み寸法	20
DEP-800		800	1,140			17
DEP-550		550	900			15
DEP-300		300	660	300		12
DEL-650		650	1,380			11
DEL-500		500	1,140			9
DEL-350		350	900	7		

## 3 設置位置について

### 注意

- 地袋等の奥まったスペースへの設置は避けてください。(サーモの誤作動やヒーターの異常過熱の恐れがあります。)
- 湿気の多い場所への設置は避けてください。
- ヒーターを物で覆わないでください。
- 逆さまや横倒し、立てかけてのご使用は絶対にお止めください。(ヒーターの異常過熱の恐れがあります。)

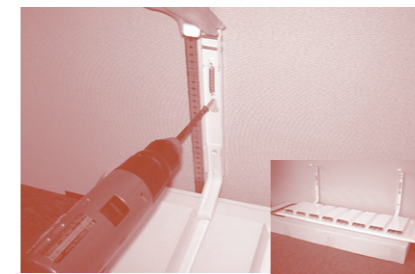
## 4 周囲の空間について



### 注意

- ヒーター底面から床面までは60mm以上確保してください。
- ヒーター左側から壁面までは100mm以上確保してください。
- 操作部のある右側は、壁面まで120mm以上確保してください。
- ヒーター上面から窓台まで100mm以上確保してください。
- ブラケット取付はラジエーター端より100mm以上確保してください。

## 5 取付方法



- ①箱からヒーターを取り外し、壁に対して箱を置き、ウォール・ブラケットを上向きにヒーターの上に置いてください。
- ②ブラケットを壁とねじ穴でマークし、調節してください。
- ③壁にブラケットを固定してください。パネ付タブが上です。



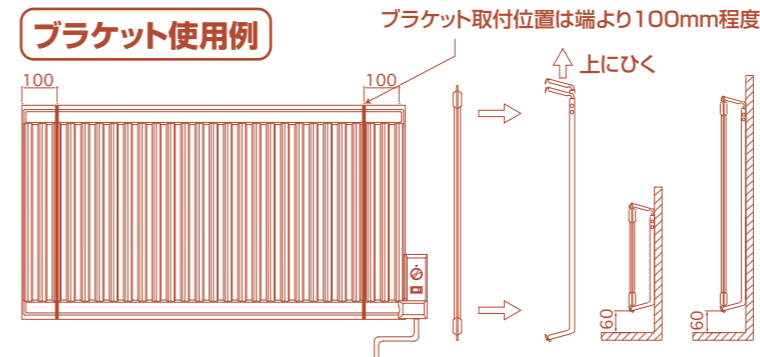
設置場所にクリックが引っ掛かるまで、ブラケットの上の上側のパネ付タブに垂直にヒーターを引っ掛けてください。ヒーターの幅は、冷たい下降 airflow を避けるために窓寸法に合わせましょう。



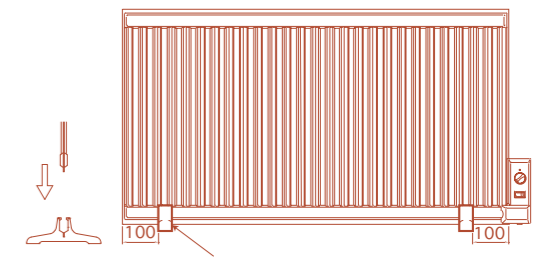
単相200ボルト電源を差し込んで完成です。

完了

### ブラケット使用例



### スタンド使用例



### 注意

- ブラケット使用の場合ヒーターには下地が必要になります。

### 対応面積(参考)

ヒーターワット数	平地 (最低気温 > -10℃)	寒冷地 (最低気温 < -10℃)
	60-70 W/m <sup>2</sup>	70-85 W/m <sup>2</sup>
	室内寸法m <sup>2</sup> (天井高 = 2.4m)	
400ワット	5-7m <sup>2</sup>	5-6m <sup>2</sup>
600ワット	8-10m <sup>2</sup>	7-9m <sup>2</sup>
800ワット	12-14m <sup>2</sup>	11-12m <sup>2</sup>
1000ワット	26-34m <sup>2</sup>	12-14m <sup>2</sup>

## 6 ジョイントボックス取付位置について

(ジョイントボックスは裏側壁面に取付します)

### 注意

- ジョイントボックス取付位置はヒーター本体右端より600mm以内で据付けてください。
- ジョイントボックス取付高さはFL+250mmをボックス据付芯としてください。
- ジョイントボックス取付位置は、取付用ブラケットとの位置関係を確認し据付けてください。